

# 海河志

## 大事记

海河志编纂委员会编

中国水利水电出版社出版

# 海 河 志

## 大 事 记

《海河志》编纂委员会

中国水利水电出版社

## 内 容 提 要

大事记是《海河志》的一个重要组成部分。

本大事记以时为经,以事为纬,采用编年体和纪事本末体相结合的体裁,遵循实事求是、详今略古的原则,简明扼要地记述了海河流域水利事业历史和现状,共计 1379 项重要事件,基本反映了海河流域开发治理的脉络。

本大事记上溯夏商古井,下至 1990 年,内容广泛,文约事丰,条目清晰,检索方便,可供各级领导决策参考,并可供水利水电、历史、地理、政策研究工作者以及高等学校有关专业的师生参考使用。

### 图书在版编目(CIP)数据

《海河志》· 大事记 /《海河志》编纂委员会编.

—北京:中国水利水电出版社,1995

ISBN 7—80124—040—5

I . 海… II . 海… III. ①海河— 河道整治— 大事记②海河— 流域— 水利建设— 大事记 IV. TU882.821

中国版本图书馆 CIP 数据核字(95)第 10549 号

书 名	《海河志》· 大事记
作 者	《海河志》编纂委员会
出版、发行	中国水利水电出版社 (北京三里河路 6 号)
排 版	城市人杂志社编译所排版
印 刷	天津市新华第一印刷厂印刷
规 格	787×1092 毫米 16 开本 22.5 印张 322 千字
版 次	1995 年 12 月第一版 1995 年 12 月天津第一次印刷
印 数	0001—3000 册
定 价	定价 40.00 元

## 海河志《序》

海河是一条扇状水系，源于太行山区，横贯华北平原，汇集天津注入渤海。

海河流域位于京畿地区，地理位置十分重要，自古以来这条河流以其水利哺育着这里的人民，然而水旱灾害又随时殃及京畿地区的人民生命财产。“兴水利、除水害”一直是我国劳动人民与大自然斗争之目的，但建国以前的历代统治者由于社会制度的局限和科学技术的制约，使这条河的水利没有得到充分或应有的开发，水旱灾害肆虐，人民处于水深火热之中。

中华人民共和国建立以后，中国共产党和各级人民政府领导人民治理江河、兴利除害。1951年在国家财政还十分困难的情况下，国家投资兴修官厅水库。1963年海河流域发生特大洪水，党中央和毛主席十分关心，决定对海河进行综合治理。毛泽东主席亲自发出“一定要根治海河”的伟大号召。各级党委和政府带领人民根治水害，大兴水利，形成空前的群众性治水热潮。经过30多年的努力奋斗，海河基本得到治理，防洪除涝、灌溉、供水等均建成一批骨干工程，有的已形成较为完整的科学体系，流域面貌发生了巨大变化。

随着社会的进步，科学的发展，尤其是建设有中国特色社会主义的需要，作为国民经济基础产业的水利事业仍有很多不适应之处，海河流域的严重缺水，水旱灾害频繁仍是心

腹之患。根治海河任重道远，大家仍需发奋努力。

水利部海河水利委员会主编的《海河志》以翔实可靠的资料，规范的文字体例，全面系统地记述了海河流域的自然与社会，历史与现状，汇集了根治海河的成果，反映了治水的经验和规律。这本志书的出版对于进一步认识海河，综合治理海河，充分开发利用海河的水资源，将发挥重要作用。

李鸣  
2022/05 一九六二年八月

## 编纂说明

一、《海河志》·大事记是多卷本《海河志》中的一卷,为《海河志》的重要组成部分。它以时为经,以事为纬,从夏商时期第一眼水井的开挖至南水北调工程的决策,分先秦、秦汉、三国两晋南北朝、隋唐五代、北宋、金元、明朝、清朝、民国和中华人民共和国等10个时期,记述海河流域江河水利事业的大势大略,为读者提供服务。

二、本大事记采用编年体和纪事本末体相结合的体裁,坚持历史唯物主义和辩证唯物主义的观点,遵循详今略古的原则,实事求是,全面系统地记述了海河流域江河水利事业的1379件较为重大的事件,主要内容包括:历史上的名人、专家在本流域的水事活动;中华人民共和国成立后毛泽东主席“一定要根治海河”号召的提出及党和国家领导人在本流域的水事活动;有关治理海河的方针、政策、法律、法规;主要水利工程的兴建;水土流失、水源污染事故及治理;重大自然灾害的灾情与抗御;主要水利机构的沿革及领导人的更迭;主要水利会议及重大水事决策;主要科学和技术推广活动及其他与江河水利事业有关的重要事项。

三、本大事记的编纂工作从1986年开始,《海河志》编纂办公室孙家瑾副编审做了大量的基础工作,后由副编审王克非完成建国后部分的初稿撰写,编辑李红有完成建国前部分的初稿撰写。1991年经《海河志》编委主任扩大会议审查并分别征求流域内各省、市、区水利厅(局)的意见后,由《海河志》编委会主任董一林同志在原海委办公室主任陈宏如的协助下逐字逐条进行了审查修改。1993年此修改稿由吴仲坚、李红有进行分纂,王国春进行了总纂,总纂稿于1994年底经海委副主任张锁柱、郭权审查定稿并批准正式出版。

四、本大事记在编纂过程中水利水电科学研究院、北京市水利局、天津市水利局、河北省水利厅、河南省水利厅、山东省水利厅、山西省水利厅、内蒙古自治区水利厅、辽宁省朝阳地区水利局、海委系统各院局、有关大专院校及科研单位为之提供了大量的资料。《海河志》编委会各位主任、委员、顾问、特邀编辑、各流域机构及流域内各省、市、区水利部门的专家和领导给予了热情的指导和大力的支持,在此一并表示感谢。

## 凡例

一、《海河志》是中华人民共和国水利部明令编修的七部江河志之一。本志编纂以马列主义、毛泽东思想和建设有中国特色社会主义理论为指导，运用辩证唯物主义和历史唯物主义的观点，遵循统合古今、详今略古的原则，突出海河流域的特点，翔实、准确、系统、全面地记述本流域水利事业的历史与现状。

二、本志的编纂规范是 1985 年中国地方志领导小组颁布的《新编地方志暂行规定》和中国江河水利志研究会拟订的《江河水利志编写工作试行规定》。

三、本志记述的对象是海河水系、滦河水系和徒骇、马颊河水系的水利事业。

四、本志的断限，上限追溯到事物的发端，下限一般断至 1985 年，大事记延至 1990 年，重大连续性较强的事物，可适当延伸，以保持事物的完整性。

五、本志以志为主，辅之以述、记、传、图、表、录、照片等，篇目采取横排门类、纵写始末的编排，设卷、篇、章、节，节以下的层次用数字序号表示。

六、本志除引文外，一律使用语体文、记述体，言简意赅、述而不论，寓褒贬于事物记叙之中。

七、本志资料来源于历史文献、图书、档案，政府统计资料及口碑资料，经过考订核实，去粗取精，去伪存真，以保证其准确、可信、权威、适用。

八、本志的书写规范：

1、文字采用 1964 年国务院公布的简化汉字（必要的引文、古籍、古地名、古人名仍用繁体汉字）。

2、标点符号遵照 1990 年 3 月国家语言文字工作委员会、国家新闻出版署发布的《标点符号用法》。

3、计量单位以 1984 年 2 月 27 日国务院颁布的《中华人民共和国法定计量单位的规定》为准。历史上的计量单位照实记载。

4、纪年，1949 年（民国 38 年）以前使用朝代年号，括号内注明公元年号，1949 年以后一律使用公元年号。公元前及公元 100 年以内的纪年冠以

“公元前”和“公元”字样，公元 100 年以后直书年号。

5、地名，以记事年代为准，古今地名不同的，首次出现时加注今名；译名首次出现时，一般加注外文。历史朝代称号除汪伪政权和伪满洲国外，均不加“伪”字。

6、机构名称在文中首次出现时均用全称，括号内注明简称，再次出现时可使用简称。

7、水利专业用语以 1990 年出版的《中国水利大百科全书》为准。

8、引文注释原则上采用脚注，简单者可用文末注。

## 《海河志》编纂委员会

**主任：**郭 权

**副主任：**韩鼐义 何慰祖 滕书堂 李日旭 刘润堂 吴守信  
郑良俊 郑连第 郭宏宇 周魁一 王国春

**委员：**(以姓氏笔画为序)

王文骐	王 楷	王明华	王克非	王天俊	王宝桢
王光甲	王志新	王国春	六振达	冯国良	田 园
刘润堂	李日旭	李连生	李蕊芬	李文澜	关君蔚
杜镇福	许四复	吴守信	吴 和	吴 忱	吴仲坚
何慰祖	肖金峰	陈本洪	汤克清	罗 平	郑连第
郑良俊	郑遵民	范兴中	周魁一	段天顺	施熙灿
南炳文	高士彬	郭宏宇	梁达三	黄仁安	张一萍
张金涛	张延晋	夏鸣臬	韩鼐义	韩锦文	董一林
董光鉴	翟乾祥	滕书堂	戴哲夫	魏希思	

**总编辑：**王国春(兼)

**副总编辑：**蒋清贵 李红有

## 大事记编纂人员

<b>初稿主编</b>	王克非	李红有
<b>修 订</b>	吴仲坚	陈宏如
<b>责任总纂</b>	王国春	
<b>审 定</b>	董一林	张锁柱 郭 权
<b>编辑人员</b>	王国春	蒋清贵 李红有
	陶桂荣	杨桂云 方 酣

## 目 录

先秦时期 .....	(1—4)
秦汉时期 .....	(5—8)
三国两晋南北朝时期.....	(9—12)
隋唐五代时期 .....	(13—20)
北宋时期 .....	(21—26)
金元时期 .....	(27—34)
明朝时期 .....	(35—44)
清朝时期 .....	(45—58)
民国时期 .....	(59—68)
中华人民共和国时期.....	(69—303)

## 条 目 目 录

### 先 秦 时 期

夏商古井(公元前 21 世纪~公元前 11 世纪 ) .....	(3)
黄河改道(公元前 602 年).....	(3)
战国时期的航运.....	(3)
开引漳十二渠(公元前 422 年).....	(3)

### 秦 汉 时 期

整治河防(公元前 215 年).....	7()
开凿白渠.....	(7)
河决魏郡(公元 11 年) .....	(7)
兴建灌溉工程(公元 37 年) .....	(7)
王霸议永定河漕运(公元 58~75 年) .....	(7)
理滹沱、石臼河 .....	(7)
修漳支渠(115 年) .....	(8)
曹操开天平堰(204 年) .....	(8)
遏淇水入白沟(204 年) .....	(8)
开平虏渠、泉州渠和新河(206 年) .....	(8)
开利漕渠(213 年) .....	(8)

### 三 国 两 晋 南 北 朝 时 期

魏开鲁口渠(238 年) .....	(11)
造戾陵堰 开车厢渠(250 年) .....	(11)
改建戾陵堰水门(262 年) .....	(11)
西晋废、修前朝工程(275 年) .....	(11)
修复戾陵堰(295 年) .....	(11)
崔楷上疏治水(517 年) .....	(11)

修戾陵堰和督亢陂(519年) .....	(12)
开万金渠(534~537年) .....	(12)
开督亢渠(560年) .....	(12)
导高粱水入潞河(565年) .....	(12)
六州大水(575年) .....	(12)

## 隋 唐 五 代 时 期

开永济渠(608年) .....	(15)
建安济桥 .....	(15)
开葛荣陂(637年) .....	(15)
开长丰渠(647年) .....	(15)
引卢沟水溉田(650~655年) .....	(15)
开无棣沟通海(650年) .....	(15)
筑永济堤(651年) .....	(16)
筑明沟河堤、李彪淀东堤及徒骇河西堤(652年) .....	(16)
开毕泓陂 筑漳洛堤(654年) .....	(16)
筑浊漳堤和衡漳堤(656年) .....	(16)
开礼教渠(669年) .....	(16)
开高平渠、金凤渠和万金渠(672年) .....	(16)
开菊花渠和利物渠(673年) .....	(16)
开新渠引洨水(674~676年) .....	(17)
开澧水渠(678年) .....	(17)
开羊令渠(689年) .....	(17)
开通利渠(694年) .....	(17)
开马颊河(700年) .....	(17)
凿平虏渠(705~707年) .....	(17)
开张甲河(707年) .....	(17)
浚千金渠 开靳河(713~741年) .....	(17)
开通利渠(716年) .....	(18)
筑漳水堤(718年) .....	(18)
筑衡漳堤 开古毛河(722年) .....	(18)
开无棣河 筑永济堤(728年) .....	(18)
开长丰渠(737年) .....	(18)

开贵乡西渠(740年) .....	(18)
引大唐渠入太白渠(743年) .....	(18)
杜甫颂海运(755年) .....	(19)
幽、魏、博大水(780年) .....	(19)
海河流域大旱(785年) .....	(19)
幽、涿、蔚、檀、平等州太水(792年) .....	(19)

## 北 宋 时 期

郝守浚治水(981年) .....	(23)
开新河通漕运(991年) .....	(23)
引滹沱河灌田(993年) .....	(23)
王能请决鲍河水入雄州(1001年) .....	(23)
马济请引鲍河水入顺安军和威虏军(1002年) .....	(23)
耿望开滹沱河水入洨河(1002年) .....	(23)
阎承翰引唐河、徐河水漕运(1004年) .....	(23)
葛怀敏请立水则(1035年) .....	(24)
引永济水入塘泊(1038年) .....	(24)
黄河决口北流(1048年) .....	(24)
疏治滹沱河(1068年) .....	(24)
整修漳河(1071年) .....	(24)
引漳洛河淤地(1072年) .....	(24)
修新河(1073年) .....	(24)
引黄河、滹沱河淤田(1074年) .....	(25)
整治滹沱河和胡卢河(1075年) .....	(25)
引黄入御河(1075年) .....	(25)
引滹沱、胡卢等河淤田(1076年) .....	(25)

## 金 元 时 期

黄河南徙(1128年) .....	(29)
整修滹沱河堤岸(1168年) .....	(29)
滹沱河创设巡河官(1170年) .....	(29)
金口引水通漕(1171年) .....	(29)
建卢沟桥(1189年) .....	(29)

颁《河防令》(1202年) .....	(29)
通济河创设巡河官(1206年) .....	(29)
加固卢沟堤岸(1231年) .....	(30)
修筑、疏浚御河(1233年) .....	(30)
郭守敬议兴水利(1262年) .....	(30)
整治坝河以利通漕(1262~1349年) .....	(30)
重凿金口河(1265年) .....	(30)
引滏阳河济洛州(1268年) .....	(31)
耶律伯坚毁灌田(1272~1276年) .....	(31)
开会通河(1289年) .....	(31)
郭守敬开通惠河(1292~1293年) .....	(31)
整修滹沱河堤(1293年) .....	(31)
整治北运河和南运河(1298年) .....	(32)
修浚河东西两堤(1301年) .....	(32)
修治永定河堤防(1310年) .....	(32)
筑浚河决堤(1317年) .....	(32)
脱脱屯田京畿(1353年) .....	(32)
海河流域大旱(1359年) .....	(32)

### 明 朝 时 期

疏浚永定河(1383年) .....	(37)
筑漳、卫、沙河堤岸(1384年) .....	(37)
修筑疏浚北运河(1402年) .....	(37)
整治通惠河(1406~1407年) .....	(37)
堵塞南运河决口(1407年) .....	(37)
筑漳滏堤(1411年) .....	(37)
宋礼重浚会通河、开四女寺减河(1412年) .....	(38)
滹沱河筑堤疏道(1431年) .....	(38)
修广惠渠、五爪渠(1433年) .....	(38)
沁河决口 引沁济卫(1434年) .....	(38)
滹沱、永定、大清、漳河等决口(1439年) .....	(38)
筑河间、杜村等堤决口(1440年) .....	(38)
筑杜村决口 疏长沟河(1444年) .....	(39)

浚通州、任邱等河(1446年) .....	(39)
引漳入卫(1448年) .....	(39)
修复白沟河决堤(1455年) .....	(39)
挖兴济减河(1467年) .....	(39)
浚唐、滹沱、白河(1471年) .....	(39)
卫、漳、滹沱河并溢决口(1482年) .....	(39)
修卢沟河堤岸(1483年) .....	(39)
挖捷地减河(1488~1505年) .....	(39)
四女寺减河建闸(1490年) .....	(40)
筑滹沱河真定护城堤(1492年) .....	(40)
浚彰德万金渠(1493年) .....	(40)
漳河数度决口(1501年) .....	(40)
筑塞滹沱河决口(1522年) .....	(40)
吴仲编《通惠河志》(1528年) .....	(40)
浚导永定河下流支渠(1531年) .....	(40)
疏筑滹沱河(1532年) .....	(41)
重修四女寺减河闸(1535年) .....	(41)
疏浚滦河(1549年) .....	(41)
海河流域大水(1553年) .....	(41)
海河北系大水(1554年) .....	(41)
整治永定河(1555年) .....	(41)
海河南系大水(1569年) .....	(42)
徐贞明著《潞水客谈》(1575年) .....	(42)
海河流域三年连旱(1585~1587年) .....	(42)
漳、御河决口(1592年) .....	(42)
整治滦河(1595年) .....	(42)
汪应蛟屯田(1598~1599年) .....	(42)
浚真定、邢台泉溉田(1602年) .....	(43)
海河流域大水(1604~1607年) .....	(43)
徐光启屯田(1613~1621年) .....	(43)
谢肇淛著《北河纪》(1614年) .....	(43)
左光斗屯田(1621年) .....	(43)
董应举屯田(1622年) .....	(44)

海河流域大水(1626年) .....	(44)
海河流域连年大旱(1640~1642年) .....	(44)

## 清 朝 时 期

永定河南徙(1651年) .....	(47)
海河流域特大洪水(1653年) .....	(47)
永定河由固安与清水合(1654年) .....	(47)
海河流域大水(1668年) .....	(47)
修筑大清河千里堤(1696年) .....	(47)
康熙赐名永定河(1698年) .....	(47)
开挖中亭河(1699年) .....	(47)
查勘漳河、滹沱河故道(1699年) .....	(47)
挖永定新河(1700年) .....	(48)
挑挖筐儿港减河(1700年) .....	(48)
修筑金门闸(1701年) .....	(48)
蓝理垦田(1704年) .....	(48)
重建四女寺减水闸(1705年) .....	(48)
堵永定河决口(1709年) .....	(49)
修筑永定河闸(1724年) .....	(49)
海河流域大水(1725年) .....	(49)
怡亲王允祥整治永定河(1726年) .....	(49)
重开捷地、兴济减河(1726年) .....	(49)
兴修青龙湾减水坝(1729年) .....	(50)
挑挖哨马营减河(1733年) .....	(50)
永定河决口(1734年) .....	(50)
移筑永定河坝 疏筑河堤(1739年) .....	(50)
兴修宛平、涿州等旧有淀渠堤闸(1744年) .....	(51)
导永定河入叶淀(1751年) .....	(51)
海河流域大水(1762年) .....	(51)
挑挖大清河入淀尾闾等(1763年) .....	(51)
添筑滹沱河堤坝(1768年) .....	(51)
高晋议治永定河(1772年) .....	(51)
漳河下游决口筑埝(1779年) .....	(52)